

消費税の上に国保税まで増税 安倍政権のダブル増税にストップを!

安倍政権は10%増税に加え、「国保の都道府県化」のもとで右のような国保税の増税を、市民に押しつけようとしています。とんでもありません。

しかし10%増税も国保増税も実施はこれから。自民・公明に厳しい審判をくだし、増税を中止させましょう。

ダブル増税による負担増(小松市では)

	年収400万円 4人世帯	年金280万円 高齢夫婦世帯
10%増税で	3.4万円程度	3.2万円程度
国保税の値上げで	4.1万円増	1.03万円増
合計で	7.5万円増	4.23万円増

*国保税の負担増は、県の2019年度標準保険税率で試算

とんでもない 市議会で、自民党・公明党が増税を推進

	共産党	自民党	公明党
消費税10%増税中止の請願 (2019年3月議会)	○ 賛成	× 反対	× 反対
(国保税を引き下げるために) 国の負担増を求める請願 (2019年3月議会)	○ 賛成	× 反対	× 反対



日本共産党の躍進で 増税は中止できます

4月21日は、全国いっせいの審判の日。増税推進の自民党・公明党に全国で審判を下せば、消費税増税も国保の増税も、まとめて中止させることができます。日本共産党をのばし、小松市からも「増税ストップ」の声を示しましょう。

くらし・福祉を守るのが市の役割です
日本共産党女性議員は提案します

全国知事会も要望 公費1兆円の投入で 国保税は社員なみに大幅に引き下げを

国保は加入者の8割近くが、無職や非正規など低所得世帯です。

「国保にしかない均等割、平等割を、公費1兆円の投入で廃止」(全国知事会も要望)すれば、社員なみに大幅に引き下げられます。

●米製兵器の“爆買い”中止など、税金をくらし優先にすれば財源は十分あります。

小松市では、これだけ下げられます

- 年40.1万円→20.5万円 (年収400万円、夫婦30代4人世帯)
- 年16.1万円→6.8万円 (年金280万円、高齢夫婦世帯)

市独自に 年2万円引き下げ、子ども均等割を半額に

- 国保会計のためこみ金(9億9千万円)の一部(2億9千万円)で実現できます。
- 加賀市では、子どもの均等割は半額です。

声 子どもの数だけ国保が増えるなんて、子育てに逆行する(40代女性)

小中学校の 学校給食の無償化を

- 加賀市、志賀町などは「2人目以降無料」です。
- 「義務教育は無償」(憲法26条)と全国の3割近くの自治体で「無償化」「一部無償化」になっています。



市の施策は、市の年間予算の2%で実現できます。必要なのは“市民のくらしを思いやる”心です。市民と力合わせる日本共産党の議席が、実現のカギです。

日本共産党と市民の共同が
実現の力です

「増税ストップ」「くらし守って」
あなたの願いは 日本共産党女性議員に

日本共産党

小松民報
2019年4月号外

発行
日本共産党小松市委員会
(☎44-5180)
日本共産党小松市委員会の
見解を紹介します